

熊本学園大学論集『総合科学』

第28巻 第1号 (通巻第53号)

山崎史郎教授退職記念号



山崎史郎教授

山崎史郎教授 経歴・業績

山崎 史郎 1951年9月20日 生

履 歴

1. 学 歴

- 1974年3月 立命館大学文学部哲学科心理学専攻卒業
- 1974年4月 立命館大学大学院文学研究科心理学専攻修士課程入学
- 1977年3月 同上修了(文学修士)

2. 職 歴

- 1977年4月 広島市心身障害児福祉センター心理療法士
- 1980年4月 立命館大学文学部助手(心理学)
- 1989年4月 熊本短期大学保育科助教授
- 2000年4月 熊本学園大学社会福祉学部教授
- 2022年3月 同上、退職

業 績

著 書

1. 「感情・情動の発達」 鈴木清編『心理学 — 経験と行動の科学』第8章 ナカニシヤ出版 1988
2. 『教育心理学ルックアラウンド』第1章2, 第5章 ブレーン出版 1992
3. 『児童青年期カウンセリング — ヴィゴツキー発達理論の視点から』 ミネルヴァ書房 2005
4. 「道徳性は生まれつきか ピアジェ」 土井文博・萩原修子・嵯峨一郎編『はじめての社会学』 ミネルヴァ書房 2007
5. 「不登校とカウンセリング」 伊藤良高・中谷彪編『子ども家庭福祉のフロンティア』第7章 2008
6. 「カウンセリングと発達の最近接領域」 茂呂雄二・田島充士・城間祥子編『社会と文化の心理学』第9章 159-172 世界思想社 2011

7. 「セルフ・リフレクション」 富田英司・田島充士編『大学教育』第13章 203-218 ナカニシヤ出版 2014

論文

1. 総合環境療法による情緒障害児治療の諸問題—治療枠組の選択と移行 立命館文学第439-441号 57-78 1982
2. 多動児の心理治療過程の一考察 立命館文学第451-453号 47-78 1983
3. 統合保育における自閉症児の行動発達 立命館文学第478-480号 380-394 1985
4. 発達障害児の心理援助システムに関する比較研究 — 動作訓練をとりいれた早期アプローチの可能性 私学研修第107-108号 63-76 1988
5. 障害児統合保育における心理学的援助の方法について — コンサルテーション概念を援用して 熊本学園大学社会福祉研究所報第18号 35-49 1990
6. 子どもへの心理学的援助のためのコンサルテーション理論の展開 熊本短大論集第42巻第1,2号 137-155 1991
7. 青年期の社会認識の発達 立命館文学第525号 108-132 1992
8. 卒業・就職を巡って離人症状態を呈した学生相談事例の研究 熊本短大論集第43巻第2号 1993
9. 子どもの社会認識の端緒はいかにして開かれるか 熊本学園大学論集『総合科学』第1巻第1号 187-206 1994
10. 教育カウンセリング場面の心理構造と過程 熊本学園大学論集『総合科学』第2巻第1号 83-106 1996
11. ヴィゴツキー発達最近接領域説に基づく教育カウンセリング理論の検討 立命館文学第548号 475-495 1997
12. 犯罪被害少年の心理的支援とカウンセリングアドバイザーの活動 熊本学園大学論集『総合科学』第7巻第1号 73-94 2000
13. 学生と響き合うチャンネルを探して 熊本学園大学論集『総合科学』第7巻2号 257-287 2001
14. 一心理学者の知覚心理学から社会福祉研究への展開の軌跡 — 岡田武世先生「空白の4年間」をめぐって 熊本学園大学『社会関係研究』第8巻第1号 153-185 2001
15. ヴィゴツキー児童学臨床と現代カウンセリング理論への含意 熊本学園大学論集『総合科学』第10巻第2号 23-48 2004
16. こころの健康アドバイザー相談事業 — 熊本方式から 弟子丸元紀らと共著 小児内科第38巻第1号 67-70 東京医学社 2006
17. 自己制御の発達に必要な社会的条件と働きかけ 守屋慶子・土田宣明と共著 立命館文学第607号 56-70 2008
18. “こうのとりのゆりかご” の子どもたちへの心理支援準備 立命館文学第641号 99-114 2015

19. 我が国心理学者による「児童の相談」の始まりと展開（前編） 熊本学園大学論集『総合科学』第22巻第1号 83-99 2017
20. 我が国心理学者による「児童の相談」の始まりと展開（後編）— 久保良英の「児童の相談」 保育者養成実践研究第1巻第1号 1-14 2018
21. 初期「児童の相談」の担い手である心理学者の仕事と関心 熊本学園大学論集『総合科学』第25巻第2号 2020

その他

1. A.J.Ayres の『感覚統合療法』と発達、臨床心理学 立命館文学第460-462号 91-103 1983（書評）
2. Psychology in Utopia – toward a social history in Soviet Union by Alex Kozulin 立命館文学第475-477号 251-255 1985（書評）
3. 「学校文化の中の淡い光に」 こころの科学増刊号『スクールカウンセラーの実際』 1996
4. 第3章「全校的いじめ指針」、第5章「生徒個人をエンパワーする」 守屋慶子・高橋通子編『いじめととりくんだ学校』ミネルヴァ書房 1996（翻訳）
5. スクールカウンセラーからみた児童・生徒の心の問題 熊本大学教育学部附属教育実践研究指導センター第5回研究シンポジウム報告書 4-16 2000
6. スクールカウンセラー活用調査の現況と今後のあり方 熊本小児保健研究第18号 70-72 2000
7. 「学校における心理臨床」 鏑幹八郎、名島潤慈編『心理臨床家の手引き』第5章 13節 2000
8. 対人援助職のためのカウンセリングガイド（保育者版） 熊本学園大学論集『総合科学』第9巻第2号 153-224 2003
9. 青年期の学生支援・進路支援（1） 保育士養成資料第43号 138-140 2006
10. 現代日本のいじめ問題 熊本学園大学ユニバーシティコンファレンス 2009
11. 日本子ども虐待防止学会くまもと大会報告 くまもと小児保健第29号 52 2011
12. 地方都市から、いかにして子ども虐待防止問題を発信するか 子どもの虐待とネグレクト第13巻第1号 3-5 2011
13. 心の健康アドバイザーの役割 — スクールカウンセラーの立場から （財）熊本県学校保健会心の健康アドバイザー事業報告書 56-57号 153-155 2012